

加茂健康づくりウォークの記

4月2日（土）国分寺方面コース

毎年4月は、桜の下での花見を恒例にしている。岡山地方気象台は1日、岡山市では桜が満開になったと発表した。平年より5日ばかり早いようだ。きょうの予報では、「午前中は晴れで、午後からは雲が広がりやすい。気温は4月下旬並みの22℃まで上がる」とのこと。国分寺の桜に会うのを楽しみに家を出る。

◇8時30分、造山駐車場に35名と子供2名のものが集合。準備体操をして、宿題にしていた傷害保険加入を決定して出発。吉備路自転車道に沿って下林法連地内を通過、国分尼寺跡に入る。



◇国分尼寺の広大な寺域の背面から吉備路文化館に入り常設展示の高木聖鶴氏の総理大臣賞受賞作品等を観て、館域に移築されている旧山手村役場を見学する。



◇文化館からこうもり塚古墳にまわり、横穴式石室内を覗く。松井池畔の名水の井戸に着く。



◇国分寺の裏手の巡礼道から県下唯一の**五重塔**に着く。塔見学の後**記念写真**を撮り、国分寺の境内の**客殿、本殿、大師堂**等を巡る。



◇境内を出て、11時過ぎから**昼食**を摂る。12時20分**山門前**を通過して、作山古墳を目指して**自転車道**を西進する。



◇全国9番目の**作山古墳**に上り、真金清音線沿いの道を経て**自転車道**に入り**造山古墳の駐車場**に帰着。次回の連絡等をして2時半過ぎ解散。歩数、19,400歩余り。



2月1日から加算600℃になったとき桜は開花を始めるそうだが、国分寺の桜は9分咲きを過ぎ満開直前といった頃合であった。ひとひらの落花もなく咲き誇っていた。川柳の「酒なくて何の己が桜かな」が愛おしくも感じられた。我がウオークは10年間、障害事故なしをクリアしてきたが、今回から安心安全を願って保険加入をすることにした。これが行動の緩みにつながっては成らない。会員40名余りの大世帯での行動には、「一人はみんなのために、みんなは一人のために」の精神こそが大切。今回のウオークでは、ふと改めてこんなことが痛感させられた。